

吉原八六平 （字はちろ） 東洋史研究家。明治二十二年十月五日長野縣生れ（一九〇一）。戦後中澤に改姓。大正九年成蹊學園卒。ラジヤ民俗學、特に蒙古史研究に従事。

著譯書に『少年マルコ・ポーロ大旅行記』（昭和十年五月十一日、毎日・十四年四月十九日大同館書店）、『蒙古ボグド・ビダルマサヂ汗物語』（譯、昭和十五年四月二十日ぐろりあ・ジキとてこ「新ぐろりあ叢書」）、スウインナートン著『回教民話集』（譯、昭和十七年六月二十五日偕成社）、シーナホル原譯 （曲藏傳説）『印度民話集』（譯、昭和十八年七月二十一日白新書院）、バビントン原譯『印度ヴェターラ物語』（昭和十八年八月二十一日白新書院）等。

